

★えほん★

「わるわるイッサイ」

佐々木マキ/作 フレーベル館
イッサイはむちゃくちゃわるいサイ。うさぎとこぶたのおべんとうをたべたり、きのこちゃんのいえのかべをこわしたり。こまったどうぶつたちはきのこちゃんとそうだん。きのこちゃんがおもいついたさくせんとは…。

E3 ササ



「どろろんびょういん どんきりどきどき」

荻田澄子/作 かとうまふみ/絵
金の星社 E3 カト
どろろんびょういんはよるだけあいている、おばけのおいしゃさん。それなのに、あるよる、にんげんのこどもがやってきた。どろろんせんせいはにんげんをしんさつするのははじめてで…。



「天女銭湯」

てんにょせんとう
ペク・ヒナ/作 長谷川義史/訳
プロンズ新社 E4 ヘク
おかあちゃんとふるーい銭湯にかようドッチ。泣かんとあかすりできたら、ヤクルトをこうてもらえるんがたのしみ。みずぶろであそんでくれたふしぎなばあちゃんは、じつは天女！天女のばあちゃんは、みんながのんできるヤクルトが気になるみたい。



「どうして力は耳のそばで ぶんぶんいうの？ - 西アフリカの民話より」

ヴェルナ・アールデマ/文
レオ・ディロン、ダイアン・ディロン/絵
さかのやよい/訳 童話館出版 E1 トウ
力はいつも人間にささやきかけている。むかしむかし、ジャングルのなかまをおこらせた罪がもうゆるされているかをたずねているのだ。でも、いつも「ぱちん！」とたたかれる。まだ、ゆるされていないのだ。それほどまでになかまをおこらせた力の罪とは？



★よみもの★

「せなかのともだち」



萩原弓佳/作 洞野志保/絵
PHP研究所 931 ハキ
とてもいじのわるいヒツジのせなかに、おこりんぼうなハリネズミがおちた。ハリネズミはヒツジの毛にからまってうごけない。でも、きらわれものの2ひきをたすけようとするものはだれもない。そこで2ひきは…。

「三年三組黒板の花太郎さん」



さんねんさんくみくくばん はなたろう
草野あきこ/作 北村裕花/絵
岩崎書店 931 クサ
妖怪のうわさでいっぱい三年三組。みんなが登校する前に黒板の裏から出てくる妖怪「黒板の花太郎さん」が、このクラスにいるらしい。それはいったいだれなのか。拓真と加奈が朝早く教室に行ってみると…。

「君の話をかかせてアメール」



きみ はなし
ニキ・コーンウェル/作 渋谷弘子/訳
中山成子/絵 文研出版 932 コオ
クリストフは、幼いころルワンダからイギリスへ逃れてきた難民だった。今は家族や友達とたのしく暮らしている。クラスにアフリカからの転校生アメールが、やってきた。彼はクリストフが何を言っても黙ったままで、にらみつけてくる。

「ゴーストの騎士」



コルネーリア・フンケ/作 浅見昇吾/訳
WAVE出版 932 フン
11歳のジョンは家から追い出されるようにしてソールズベリーの寄宿学校に入れられた。その上、なぜか騎士の亡霊たちに命まで狙われる。誰にも亡霊など信じてもらえないと隠していたが、一人の女の子が尋ねてきた。「それで、四人だったの？」

★しらべもののほん★

「隅田川の妖怪教室」

すみだかわ ようかいきょうしつ
隅田川妖怪絵巻 PROJECT/編 講談社 38
東京の荒川区には、妖怪についての授業が行われている小学校がある。じつは、妖怪は、地域の歴史と深くかかわっていることが多いいんだ。だから、妖怪のことを調べると、町の昔のようすについても知ることができるんだって。



「遊べる！わかる！みんなのプログラミング入門」

あそぶ 遊ぶ
にゅうもん 入門
吉田潤子/著 リックテレコム 54
プログラミングってなに？パソコンにどうやって命令するのかな？そんな時はこの本をひらいてみよう。文部科学省が公開するサイト「プログラミン」を使って、簡単なアニメーションやシューティングゲームを作ることができる。



「暗号学-歴史・世界の暗号からつくり方まで」

あんごうがく 暗号学
稲葉茂勝/著 今人舎 80
「カエサル暗号」「忍びいろは」「エニグマ暗号」など、暗号は古くから世界中で使われてきた。現代の「ギャル文字」も暗号のひとつだ。アルゴリズム（暗号のために必要な約束・手順）にしたがって、君も暗号文を作ってみよう。



「私が今日も、泳ぐ理由」

わたくし きょうも およぐ りゆう
パラスイマー / 瀬メイ
金治直美/文 学研プラス 78
水泳選手としてパラリンピックに出場したメイさんは、生まれつき右腕のひじから先がない。でも、自転車にも乗れるし、髪だって自分で結べる。なんだってできるのに、障害者といわれることもある。障害ってなんだろう。

